

チームオレンジの基盤づくり 1

☆チームオレンジとは

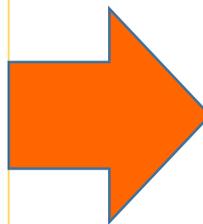
・ 認知症サポーターがステップアップ研修を受講してチームオレンジのメンバーとなり、『認知症早期の空白期間』の悩みや困りごとに対して、チームを組んで支援するもの

『認知症早期の空白期間』：認知症の診断はあっても介護保険の認定を受けていない、要介護認定を受けていても利用したいサービスがない期間＝介護の専門家の関わりがない期間

認知症サポーターの活躍の場をつくる

認知症サポーター

- 認知症を正しく理解し偏見を持たず、地域で、自分のできる範囲で認知症の人とその家族を見守り、支える応援者



ステップアップ研修を受けた 認知症サポーター

(チーム〇〇サポーター)

- 認知症の人とその家族に寄り添い、ともに歩む伴走者として、地域づくりに取り組む

認知症サポーターの活躍の場をつくる

認知症サポーターステップアップ研修とは

- 実施主体：高梁市
- 目的：認知症サポーター養成講座で学んだことを土台に、実践の場で必要となる**認知症に関する知識**や、身近に交流して必要に応じて**手助けするための対応方法**等を**修得**すること
- 講師：キャラバンメイト、認知症地域支援推進員、保健師
- 受講対象者：認知症サポーター養成講座修了者

認知症サポーターステップアップ研修とは

- ステップアップ研修テーマの例
 - チームオレンジの理解（意義と役割）
 - 認知症の基礎知識をさらに深める
 - 早期発見・早期対応の重要性、MCIについて
 - 若年性認知症とその支援
 - 認知症の人への接し方（声のかけ方、対人コミュニケーション）
 - ハンディキャップ体験、ニーズを考える
 - 私たちの地域に必要な社会資源を考える

認知症サポーターの活躍の場をつくる

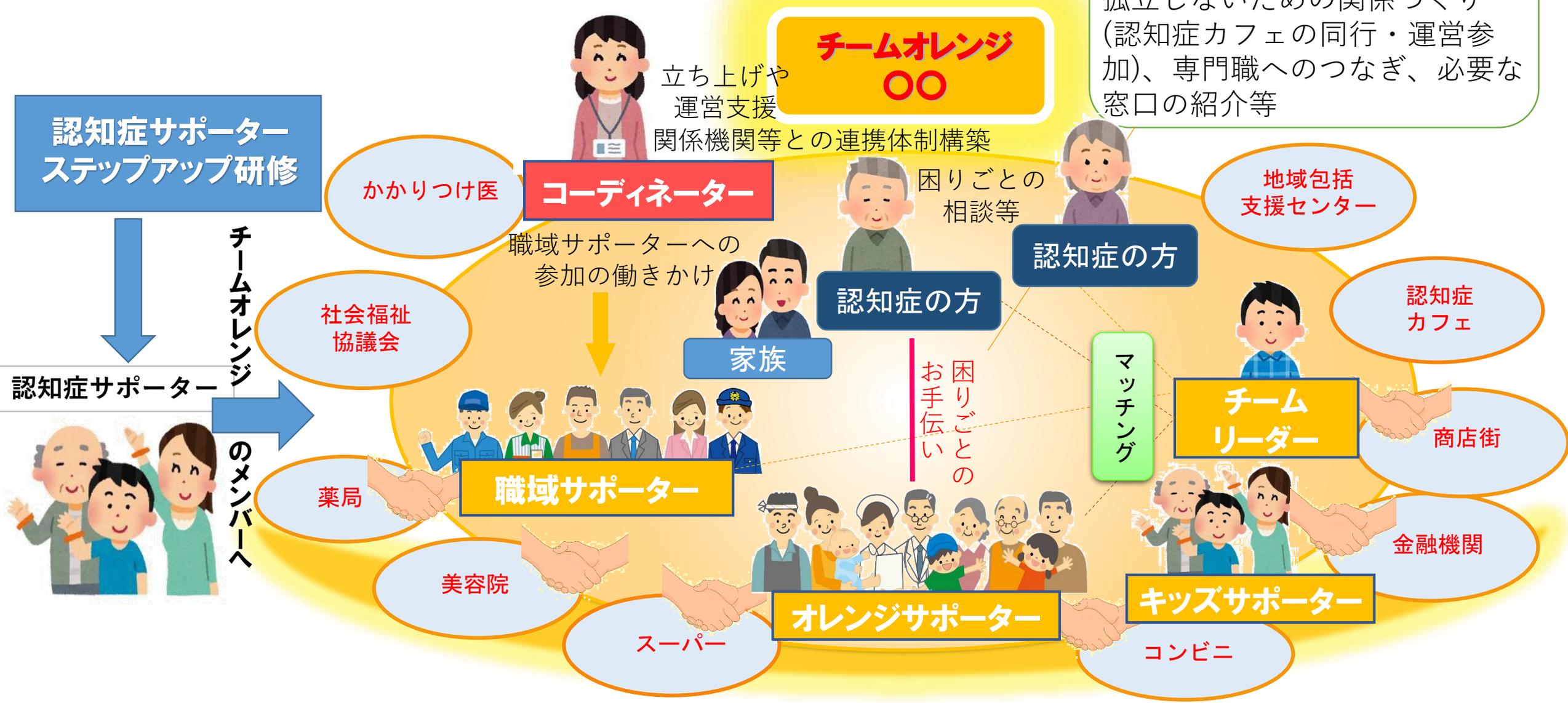
認知症サポーターステップアップ研修とは

- ステップアップ研修テーマの例
 - 介護予防・認知症予防について
 - 認知症の人の本人の話を聴く
 - 個人情報、プライバシーへの配慮
 - 認知症カフェの見学
 - 急病人が出た際の対処法
 - 高齢者がかかりやすい疾病・さまざまな障害について

認知症サポーターの活躍の場をつくる

チームオレンジの基盤づくり 2

見守り・声かけ、話し相手、外出支援、ボランティア訪問等、孤立しないための関係づくり (認知症カフェの同行・運営参加)、専門職へのつなぎ、必要な窓口の紹介等



チームオレンジの基盤づくり 3

～今後のスケジュール～

- チームオレンジコーディネーター研修受講（岡山県主催）
12月21日（月）：市包括より2名受講予定
- キャラバンメイト連絡会
認知症施策の動向、ステップアップ研修講師協力者募集
認知症サポーターステップアップ講座の企画について
内容、講師、受講者（受講希望者把握）、日程等検討
- 認知症サポーターステップアップ講座の開催

チームオレンジの基盤づくり 4

- チームオレンジの活動拠点
認知症カフェ？
- ニーズ調査
令和3年度実施？